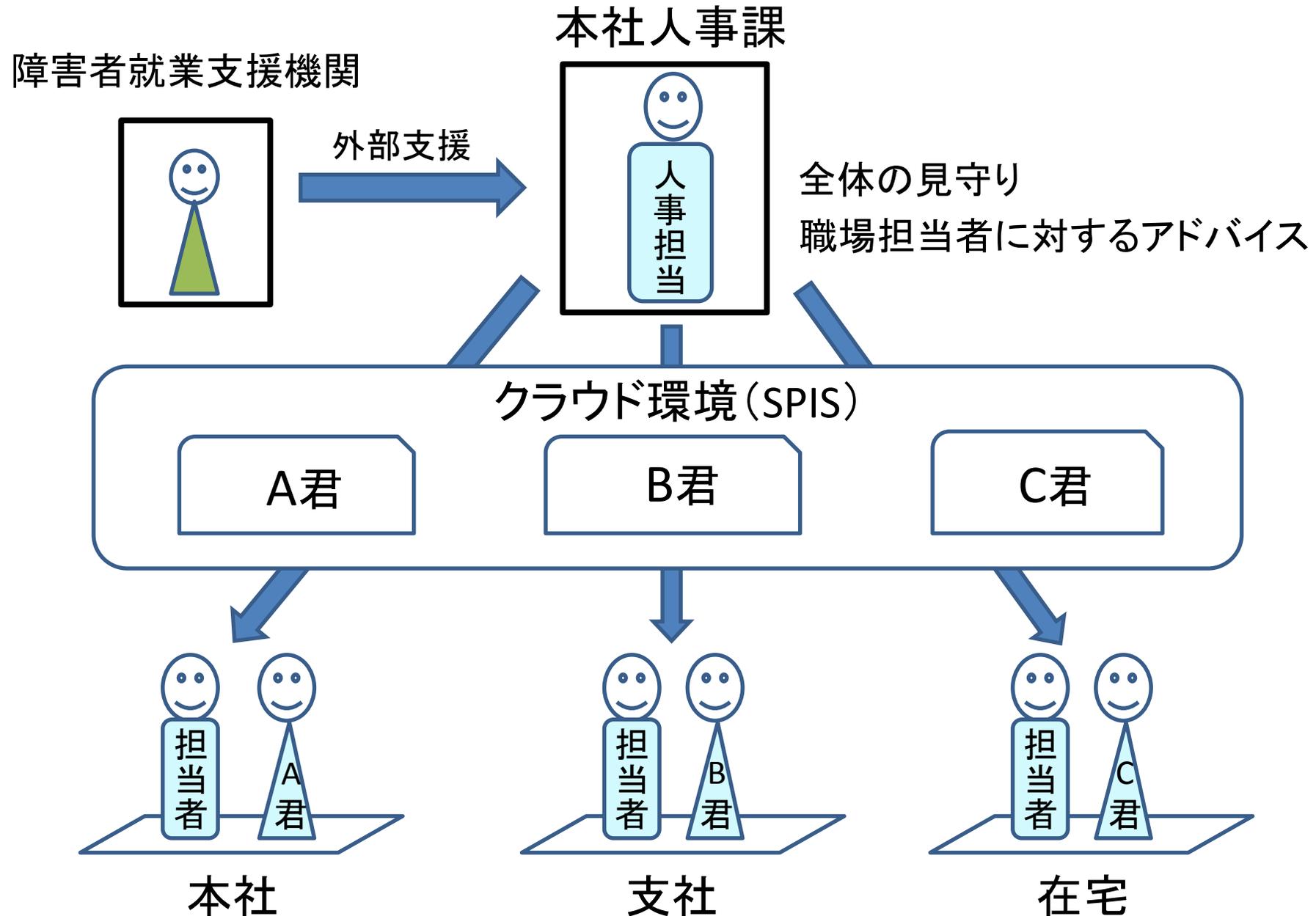


「気持ちを支える遠隔支援」
の普及に向けて

SPISから得られる就労支援の視点

1. 安定的な就労環境は、職場で作られる
2. 利用者や職場担当者を「孤立」させない
3. 安心して「気持ち」を表出し、理解される環境を作る
4. 利用者だけではなく、職場担当者や人事担当者もサポートする
5. 外部の支援機関は、見守りと専門的なアドバイスを通じて、ナチュラルサポートの形成を促す

ICTを活用した支援(社内体制を外部支援)



「気持ちを支える遠隔支援」の普及に向けた提案

1. 事業者が取り組みやすい基盤整備

➡ 個人情報取扱ルール等を含めたガイドラインの作成

2. 遠隔就労支援人材の育成

➡ コーチングスキルとカウンセリングマインドを持った支援者の育成（企業担当者と外部支援者の双方に必要なスキル）

3. 「お試し利用」の機会づくり

➡ 事業所の側で「気持ちを支える遠隔支援」の試行利用が気軽にできる仕組みを構築（助成金等の活用）

4. 就労支援施設の遠隔支援機能を評価

➡ 送り出す施設での訓練期間中や就職後の定着支援として、遠隔支援機能を活用する場合の評価（単価アップ等）